

## 財務専門官を志望する皆様へ

財務専門官が活躍する財務局では、財政と金融に関する業務を行っていることから、フィールドは多岐に亘り、それぞれの業務も専門性を求められます。このため、研修やOJTを充実させていますが、職員自身も業務関係の専門書を買って勉強したり、難易度の高い資格取得を目指すなど、業務を通して自己研鑽のマインドが高い職場です。

また、守備範囲は広いですが、それぞれの業務がどこかでつながっている場合が多く、幅広く業務経験を積むことにより、高くかつ広がりのある専門性と俯瞰力を身に付けることができるため、変化の激しい現代社会において、機動力や適応力も高い職場であり、公務を通して自己を高めたい人には、志に合う職場です。

財務局の業務について、何かひとつでも興味を抱いたら是非、業務説明会に足を運んでみてください。ホームページを覗いてみてください。きっと財務局の業務が皆さんの生活に、企業の経済活動に密着していることに驚かれると思います。また、財務局が非常に働きやすく、雰囲気の良い職場であること、業務を通じて地域に貢献できる職場であることを感じることができるはずです。

最後に、皆さんの人生の岐路の選択にあたり当ガイダンスが一助になれば幸いです。そして是非、「財務専門官採用試験」にチャレンジしてください。



総務部人事課長

山下 有由

## その予算の執行は適切ですか？（予算執行調査）



理財部主計第二課

上席主計実地監査官 都築 和恵

(平成10年度入局)

国の予算というと、遠い存在に感じてしまうかもしれませんが、道路や学校等の社会インフラや行政サービスなどを介して、常に私たちの身近に存在し、国民生活に密着しているものです。

私たち主計第二課では、その国の予算に関わる業務（予算執行調査や繰越事務等）を担当しています。

中でも予算執行調査では、財務本省から配賦された予算が、適切に無駄なく使われているかという視点で、各省各庁等の行う事業などの調査を実施します。その結果、改善が必要な場合には指摘を行い、翌年度の予算編成等にも反映されるなど、国の予算に直接影響を与えることができる、やりがいのある仕事です。

また、予算というつながりで、リアルな国の施策を省庁の区分を超えて知ることができる、大変興味深い業務でもあります。

何より、国の視点を持ちつつ、地域に根差した活動ができる財務局ならではの魅力ある仕事の一つだと思います。



また、東海財務局ではWLBの取組も進んでおり、性別や役職に関係なく、仕事と仕事以外の時間とのバランスを取りやすい環境が整っています。私自身も各種の子育て支援制度やフレックスタイム制度を活用してきました。

もし、少しでも財務局に興味をお持ちでしたら、財務専門官を志望してみませんか？恵まれた環境で、私たちと一緒に働きましょう。

### >>>略歴

平成10年4月	東海財務局採用	総務部人事課	平成28年7月	東海財務局	管財部管財総括第一課 国有財産管理官
平成17年7月	東海財務局	理財部融資課 調査官	平成29年7月	岐阜財務事務所	総務課 総務係長
平成19年7月	東海財務局	理財部金融監督第三課 調査官	令和元年7月	東海財務局	総務部人事課 人事専門官
平成24年7月	東海財務局	理財部主計第二課 主計実地監査官	令和3年7月	東海財務局	理財部主計第二課 上席主計実地監査官
平成27年7月	東海財務局	総務部総務課 企画係長			

## 地域の発展に貢献（財政融資）



静岡財務事務所財務課  
調査官 山中 省吾  
(平成27年度入局)

財務事務所の財務課は、財政融資資金の貸付と地方公共団体の財務状況把握を行っています。

貸付業務は、「財政融資資金」という国の資金を地方公共団体に対して貸し付けて良いか審査するものです。貸し付けた資金は、学校・下水道・道路などのインフラ整備だけではなく、被災箇所の復旧や辺地・過疎地域の振興事業など多岐に亘って活用されます。実生活では目にしないような大きな金額を扱うため、事業の適債性などの審査は特に慎重になりますが、地域に欠かせない施設等の財源になる資金なので、とてもやりがいのある業務です。

財務状況把握は、財政融資資金の貸し手として地方公共団体の財務状況を分析するものです。それぞれの地方公共団体の財務状況を確認し、財政運営で今後注意すべきことなどの共有を図っています。担当した地方公共団体では、首長に対して分析結果を直接説明しました。分析や準備は大変でしたが、地方公共団体ごとの特徴や問題点を分析し、課題解決に向けた情報交換等を行った際には大きな達成感を得ることができます。

また、学校などへ行って財政講演をすることもあります。正直とても緊張しますが、皆さんに国の財政状況や県内経済の動向などを説明して分かっていただくことは、大きな達成感と地域へ貢献できた実感を得ることができます。周りの方のサポートも手厚く、一人で抱え込むような心配もありません。

他にも、財政講演に限らず若手のうちから色々なことに挑戦できます。皆さんも私たちと一緒にたくさんのことにチャレンジしてみませんか？



### >>>略歴

平成27年4月	東海財務局採用	岐阜財務事務所	財務課	令和3年7月	金融庁	総合政策局総務課広報室
平成29年7月	東海財務局	総務部会計課		令和4年7月	静岡財務事務所	財務課 調査官
令和元年7月	内閣府	政策統括官(経済財政分析担当)付	参事官(総括担当)付			

## 時代の変化とともに求められる役割（国有財産）



沼津出張所  
国有財産管理官 立石 優太  
(平成26年度入局)

私の所属する部署では、静岡県に所在する国有財産の売払や貸付、境界確定といった管理処分を主に行っています。

そのほかにも時効や譲与による処分、他省庁からの普通財産の引受け、草刈や樹木伐採の発注等、幅広い業務に携わっています。そのため業務を進めるには様々な知識が必要で判断に苦慮することもあります。課内で気軽に相談できる体制が整っているので安心して業務に取り組むことができます。私としてはこのような環境の中で前向きに知識を深めていくことができたことから、複雑な案件の処理も自分なりの方針を立てて進められるようになるなど、特に成長を実感できる経験となりました。

最近では令和5年度に「相続土地国庫帰属」の制度が始まるなど、時代の変化とともに新たな役割が求められているところであり、こうした制度改正に対して実際に国有財産の管理処分を行う財務局職員として改善点等を示すなど、制度をより良いものとするための一役を担えることも一つの魅力だと思います。

また、財務局ではテレワークやフレックスタイム制度を活用している職員も多く、私自身も幼い子どもがいる中で成長に合わせてこうした制度を活用できることをありがたく思っています。このような働きやすい職場で一緒に働いてみませんか。

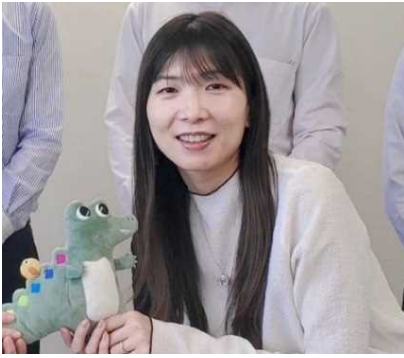


### >>>略歴

平成26年4月	東海財務局採用	津財務事務所	財務課	令和2年7月	沼津出張所	統括国有財産管理官付
平成29年7月	財務省	主計局給与共済課		令和3年7月	沼津出張所	国有財産管理官
令和元年7月	財務省	主計局厚生労働第五係				



## 利用者保護のために奮闘（地域金融機関の監督）



静岡財務事務所理財課  
調査官 酒井 いずみ  
(平成25年度入局)

私が所属する静岡財務事務所理財課では、金融機関の監督業務を行っています。提出される届出書やヒアリングなどを通じて、金融機関の経営の健全性や法令等の遵守状況を確認しています。

銀行、信用金庫、証券会社、プリペイドカード発行者などなど…金融機関といっても色々な業態があります。効果的な監督を行うためには、各金融機関の特性に合わせてコミュニケーションの取り方を工夫していくなど、日々試行錯誤で業務に取り組んでいます。

金融行政を取り巻く環境は刻一刻と変化していて、学ぶことや覚えることが多く大変なときもありますが、色々な事案を経験する中で、監督業務の根底にあるのは「預金者をはじめとした利用者の保護」なんだと原点に立ち返ることも多く、そのたびに監督業務の意義を感じています。

私自身金融監督業務は2年目で、まだまだ修行中ですが、不明なことがあれば課内で相談できる風通しの良さが、働きやすい環境です。



また、財務局は休暇制度やフレックスタイムなどの整備で、多様な働き方に対応してくれていると感じています。私自身、業務内容に応じてテレワークと出勤を使い分けて、効率的に業務が進められるよう模索しています。

財務局は、金融監督業務以外にも多種多様な業務が経験できます（右の写真は高校生の前で講義したときのものです（！））。財務専門官に興味を持ってもらえたら嬉しいです！

### >>>略歴

平成25年4月	東海財務局採用 総務部経済調査課	令和2年7月	沼津出張所 国有財産管理官
平成27年7月	財務省 理財局国庫課	令和4年7月	静岡財務事務所 理財課 調査官
平成29年7月	東海財務局 管財部統括国有財産管理官付		
平成30年7月	東海財務局 理財部金融調整官付		

## 地域経済の分析って面白い！（経済調査）



津財務事務所財務課  
主任調査官 前田 遼  
(平成18年度入局)

私の働く財務課では、経済動向の調査、地方公共団体への財政融資資金の貸付、たばこ出張販売、交付国債など幅広い業務を担当しています。

今回ご紹介する経済調査業務は、データ分析や企業へのヒアリングなどを通じて地域の経済動向を把握し、財務省への報告や地域への情報発信を行う仕事です。日々、新聞やニュースで目にするような地域を代表する企業に直接ヒアリングを行い、自分の分析結果が世に出る、というこの仕事は、責任を感じるとともに非常にやりがいを感じられる仕事だと思っています。

いきなりそんな仕事できるわけない！と思うかもしれませんが、そんなことはありません。経済調査で重要なのは、常に最新の情報に触れること。経済調査の面白さもその点にあります。経験を積んだ職員よりもデジタルネイティブな皆さんの方が活躍できるかも。また他の職場以上に民間企業との接点が多く、刺激を受けることが多いことも大きな魅力です。



そんな面白い仕事をしながら、記者発表、各種講演などを通じて地域経済を応援できるなんて、経済調査って最高じゃないですか？

私は入局して19年目になりますが、日々ワクワクしながら仕事をしています。皆さんとこのワクワクを共有できる日を楽しみにしています。

### >>>略歴

平成18年4月	東海財務局採用 管財部管財総轄課	平成25年7月	理財部 金融証券検査官
平成20年7月	岐阜財務事務所 財務課	平成27年11月	三重県雇用経済部伊勢志摩サミット推進局 主事
平成22年7月	東海財務局 総務部人事課	平成28年7月	東海財務局 総務部経済調査課 調査官
平成24年7月	内閣府 政策統括官(共生社会政策担当)付 参事官(青年国際交流担当)付	平成30年7月	津財務事務所 総務課 企画係長
平成24年12月	東海財務局 理財部 統括金融証券検査官付	令和3年7月	静岡財務事務所 理財課 調査官
		令和5年7月	津財務事務所 財務課 主任調査官

## WLBを充実させながら、自分の可能性を広げる職場



財務省 理財局  
 国有財産企画課  
 評価企画第一係長  
**中東 康政**  
 (平成27年度入局)

私は平成27年度に東海財務局に採用され、令和4年7月に財務省に出向し理財局国有財産企画課に所属しています。

財務省理財局の業務には、国有財産行政に関する業務があります。具体的には、国が所有する土地や庁舎等の建物といった不動産を適正に管理または処分し、財政に貢献するとともに、地域や社会のニーズに対応するため、介護・保育などの社会福祉分野等で国有財産の積極的活用を行っています。

幅広い業務の中で私は現在、国有財産を処分する際の価格等を決定する通達を適正に運用する業務に携わっています。直近では、この通達をより良いものにするため、全国の一部の財務局職員の方々とプロジェクトチームを立ち上げ、意見交換を行い、財務省と財務局との連携を図りながら通達改正の方針を取りまとめました。

私が財務局で働いていた際、この通達をもとに国有財産の価格等を決定し、処分を行っていたため、その通達を改正する業務に携わることができ、大変誇りに思います。

生活面では、昨年子供が生まれ、忙しい時期であったにもかかわらず、職場の上司や同僚の皆さんのおかげで1ヶ月以上育児休暇を取得することができました。その期間は、育児に専念し、子供とのかけがえのない時間を過ごさせていただきました。

なお、育児休暇を終えた今も積極的にテレワークを活用することで通勤時間を育児の時間として充てることができています。

このように財務省や財務局では仕事と家庭を両立することができる環境です。いつか皆さんと一緒に働ける日が来ることを楽しみにしています。



### >>>略歴

平成27年4月	東海財務局採用	平成30年7月	東海財務局 管財部 統括国有財産管理官付
	岐阜財務事務所 理財課	令和4年7月	財務省 理財局国有財産企画課 企画第一係
平成29年7月	岐阜財務事務所 管財課	令和5年7月	財務省 理財局国有財産企画課 評価企画第一係長

## 様々なキャリアプランを描ける職場



金融庁 監督局保険課  
 法務係長  
**水谷 百合香**  
 (平成28年度入局)

私は平成28年度に東海財務局に採用され、平成30年より金融庁に出向し、現在は監督局保険課に所属しています。

保険といえば、病気になった際に保険金が支払われる生命保険、自動車事故の損害を填補する損害保険など、様々な保険商品がありますが、金融庁では契約者にとって安全でわかりやすい商品となっているか等の観点から保険商品の審査を行っており、認可を受けた商品のみが実際に販売されています。

また、金融庁では、保険会社がきちんと法律を遵守しているか確認しています。例えば、保険会社が新規サービスを始める際、法律で定められた業務であるか、顧客の不利益につながるような点はないか検証します。このほか、保険会社の業務運営に問題が確認された場合には、必要に応じて、業務改善命令等の措置を講じることがあります。

私は入局後、金融分野を中心に携わってきましたが、金融分野の中でも銀行・保険・証券といった伝統的な業態のほか、新たな技術を活用フィンテック事業者もおり、業務の幅広さを実感します。また、多様な業務に携わるだけでなく、一つの分野に深く携わることで専門性を高めることが可能であり、様々なキャリアプランを描けることも大きな魅力です。

環境面については、金融庁でもテレワークやフレックスタイム制度が浸透しており、予定に合わせて勤務時間を変更するなど、働きやすい環境が整っています。

いつか皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています！



### >>>略歴

平成28年4月	東海財務局採用	令和4年7月	金融庁 監督局保険課
	理財部金融監督第一課	令和5年7月	金融庁 監督局保険課 法務係長
平成30年7月	金融庁 総合政策局秘書課開発研修室		
令和2年7月	金融庁 監督局銀行第一課		